

東海道新幹線新駅対策特別委員会会議録

令和6年12月6日

寒川町議会

出席委員 岸本委員長、山田副委員長
山上委員、佐藤委員、小泉委員、橋本委員、横手委員、黒沢委員
天利議長

説明者 飯田まちづくり担当参事、鈴木倉見拠点づくり課長

案 件

1. 新幹線新駅誘致とツインシティ倉見地区まちづくりの経過等について
(都市建設部倉見拠点づくり課)
2. その他

午前9時00分 開会

【岸本委員長】 おはようございます。ただいまより東海道新幹線新駅対策特別委員会を開催いたします。

本日の案件は、次第のとおり、その他を含め2件になりますので、よろしく願いいたします。
それでは、執行部が入室するまで暫時休憩いたします。

【岸本委員長】 それでは、休憩を解いて会議を再開いたします。

案件1、新幹線新駅誘致とツインシティ倉見地区まちづくりの経過等についての説明を求めます。
飯田まちづくり担当参事。

【飯田まちづくり担当参事】 皆さん、おはようございます。それでは、都市建設部倉見拠点づくり課よりご報告させていただきます。

案件1、新幹線新駅誘致とツインシティ倉見地区まちづくりの経過等についてでございます。こちらは前回の特別委員会以降の経過につきまして、鈴木倉見拠点づくり課長より報告をいたします。質疑については出席職員にて対応いたしますので、よろしく願いいたします。

【岸本委員長】 鈴木倉見拠点づくり課長。

【鈴木倉見拠点づくり課長】 おはようございます。9月の特別委員会以降ですが、前回の特別委員会でもご報告しました神奈川県との共同調査の一環である約24ヘクタール新駅周辺整備検討区域内の現況測量などを進めてまいったところでございます。

それでは、前回9月5日の特別委員会以降の経過等について、ご報告させていただきます。経過につきましては、タブレット資料01新幹線新駅誘致とツインシティ倉見地区まちづくりの経過等についてに基づきご報告させていただきますので、よろしく願いいたします。

まず、9月11日に、環境と共生するまちづくり検討会が書面にて開催されました。内容につきましては、委員として新たに倉見地区の地元組織の方を加えることについてと、それに伴う要綱改正です。前回の特別委員会でもご報告したとおり、この検討会の構成は、学識経験者の座長と、神奈川県、平塚市、寒川町の担当課以外に、地元組織、住民の代表として、大神地区からは平塚市大神自治連合会会長、平塚市ツインシティ大神地区土地区画整理組合理事長が委員となっております。これまでは大神地区に

おけるまちづくりの方針、ルールやマネジメント体制の検討が中心だったことから、倉見地区の地元組織、住民の方は委員に入っておりませんでした。今後、倉見地区に関する検討に向けて、今回の書面の幹事会では地元組織である東海道新幹線新駅誘致地区周辺まちづくり連絡協議会の幹事を本検討会の委員に加えることが提案され、承認されました。

続きまして、10月29日に、対面では今年度2回目となります環境と共生するまちづくり検討会が開催されました。先ほど申し上げましたとおり、倉見地区の地元連絡協議会の幹事お二人にこの日よりご参加いただきまして、関連する諸計画の整理とともに、今後の方向性についての検討を行ったところです。

続きまして、11月17日にさむかわ中央公園で開催されました第40回寒川町産業まつりで、新幹線新駅誘致やまちづくりの取組を紹介するパネル展示などの普及・啓発ブースを県駐在事務所とともに出展しております。当日は、ブースにお寄りいただいた方に対して、パネルやパンフレットを使用し、現在の取組状況などを説明させていただくとともに、住民ニーズや課題等を把握することを目的としまして、ポスターセッションという形式で、まちづくりに対するご意見をいただきました。

質問内容は、大きく3つで、ツインシティ倉見地区に誘致したい機能を選んでいただいたり、寒川町の自慢、それから、まちづくりに関して日頃から感じている課題などについて自由意見などをいただいたところです。ご意見の中では、誘致したい機能としては、商業機能や、医療、福祉機能、子育て、交通、文化・芸術機能、防災機能などを希望するご意見がお話をする中では、ほかの機能と比べると多い傾向があったというふうに捉えております。

また、寒川町の自慢については、自然が豊かであったり、温かい町民性、それから、高速道路からの良好なアクセス、寒川神社を中心とした歴史や文化及び農産物等を挙げる方が多く、一方で、まちづくりに関して日頃から感じている課題については、子育て施設の充実であったり、産院の設置、それから、日常使いができるような商業施設の充実のほか、鉄道をはじめとしました公共交通の充実などを求めるご意見などが、こちら町内外、多くの方から多様なご意見をいただきました。これらのご意見につきましては、今後の取組の参考として活用していければと考えております。

記載された内容の報告については以上となります。今後の予定にはなりますが、広報12月号でもご案内していますとおり、来週12月9日月曜日から14日土曜日まで、期成同盟会主催の絵画コンクール、「夢はこぼ新幹線・私たちの未来のまち」が町民センターで開催されます。町内小学生、児童の作品が展示されますので、ぜひご覧いただければと存じます。

このほか、土地利用の検討については、骨格となる都市施設などについて、引き続き、神奈川県のご支援もいただきながら検討するとともに、地元の皆様に対しても、勉強会の開催などを含め、機運醸成と、その先の合意形成につなげてまいりたいと考えております。

報告は、以上となります。

【岸本委員長】 説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑はありますでしょうか。大丈夫でしょうか。

(「なし」の声あり)

【岸本委員長】 それでは、これをもって質疑を終結いたします。

ご苦労さまでした。暫時休憩いたします。

【岸本委員長】 休憩を解いて会議を再開いたします。

続きまして、案件2、その他であります。委員の皆様から何かございますでしょうか。

(「なし」の声あり)

【岸本委員長】 それでは、以上で全ての案件が終了いたしました。

最後に、副委員長から一言お願いいたします。

【山田副委員長】 それでは、これをもちまして、東海道新幹線新駅対策特別委員会を終了します。
お疲れさまでした。

午前9時08分 閉会

寒川町議会委員会条例第27条の規定により、ここに署名する。

令和7年2月24日

委員長 岸本 優